

正 誤 表

「重症筋無力症診療ガイドライン 2014（第2刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
3	CQ1-1. MGの病因は何か 「解説・エビデンス」 「2) 筋特異的受容体型チロシンキナーゼ (MuSK) について」 の10～12行目	…cascade として Wnt (Lrp4 を co-receptor とする) -MuSK- IgG4 domain があり ，その神経終末側の標的にはシナプス小胞 体 active zone 蛋白が推測されている 18)．以上より，MuSK 抗体の病態機序は 今も不明のまま である．	…cascade として Lrp4 や Wnt (Lrp4 を co-receptor とする) -MuSK- Ig4 domain (CRD) が示唆されており ，その神経終末側の標的にはシナプス小胞 や active zone 蛋白が推測されている 18)．以上より，MuSK 抗体の病態機序は 多様にして複雑 である．

2014年6月3日

株式会社南江堂